

PRESS RELEASE

2009年11月26日
株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、「大規模コンテンツ配信サービス」において、IPv6による配信に対応

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 幸一、コード番号:3774 東証第一部)は、高品質で安定した配信プラットフォームを提供する「IIJ 大規模コンテンツ配信サービス」において「IPv6 オプション」を新たに追加し、本日より提供開始いたします。

IIJ 大規模コンテンツ配信サービスは、IIJ の大容量バックボーンに直結した大規模な配信プラットフォームを利用し、お客様のコンテンツを配信するサービスです。閲覧者の多い人気サイトや大容量のファイル配布、動画のストリーミング配信など、広帯域を必要とするコンテンツ配信に最適なシステム環境を提供し、アクセスの集中によりトラフィックが急増するような場合にも、お客様は自社設備をもつことなく安定した品質でコンテンツ配信を行うことが可能です。

従来、IIJ 大規模コンテンツ配信サービスでは IPv4 での配信にのみ対応していましたが、今回のオプション追加により、オンデマンド配信の VoD メニューにおいて、IPv4 と IPv6 の両プロトコルで大規模なストリーミング配信を手軽に行うことが可能になります。また、お客様の Web コンテンツを IIJ 設備から配信する Web コンテンツキャッシュメニューにおいても、既存の IPv4 環境で構築された Web コンテンツをお客様設備の変更なく手軽に IPv6 化して配信することができます。

IPv4 アドレスは今後数年間で新規割り当てが困難になるとされており、今後は、企業だけでなく個人のネットワーク環境も IPv6 化が進んでいくと予想されます。IIJ では、1999 年に日本で初めて IPv6 商用実験サービスを開始して以来、業界に先駆けて IPv6 の普及・促進に取り組んできました。2009 年からは IIJ 大規模コンテンツ配信サービスをはじめ、各種既存サービスや自社設備の IPv6 化を積極的に推進しています。今後は、コンテンツ配信分野においても IPv6 の配信ニーズが増えていくと考えられることから、IIJ ではお客様がより IPv6 に移行しやすい配信環境を今後も積極的に提供してまいります。

■ 対象品目

- Web コンテンツキャッシュ
- FlashVideo ストリーミング/VoD
- WindowsMedia ストリーミング/VoD

■ ご利用料金

- 個別見積もり

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 富永、川上

TEL: 03-5259-6310 FAX: 03-5259-6311

E-mail: press@ij.ad.jp URL: <http://www.ij.ad.jp/>